Chapter 3

ワンポイントアドバイス

ここでは<ビーゴ グローバル>でのトラブル解決に役立つその他の操作をご紹介します。

1 スキャンディスク

パソコンを使い続けているうちに、CD-ROMが使用できるメモリ領域や、ハードディスクの残り容量が少なくなるなどして動作が遅くなる場合があります。その場合、下の手順で解決できることがあります。

CHECK 1 常駐プログラムを終了してみる。➡P.23-Q6

CHECK 2 下の方法でハードディスクの空き領域の確保を行う。

1. 空き容量を増やす。

1 「ハードディスク空き容量」をチェックして➡P.22、以前より空き容量が少なくなっていたら、不要なフォルダやデータを削除してください。Windowsが安定して動作するためには、最低150MBの空き容量が必要です。

2 デスクトップのごみ箱を右クリックし、メニューから「ごみ箱を空にする」をクリックしてください。

2. 下の方法で「スキャンディスク※」を行う。CD-ROMの動作が遅くなった場合、ハードディスクを最適な状態にすることで、改善することがあります。

※ハードディスクを診断し、壊れているファイルを修復します。

注意

「スキャンディスク」を行う際は、他のプログラムや常駐プログラムは、あらかじめ終了しておいてください。➡P.23-Q6 また、スクリーンセーバーをお使いの場合は、一旦スクリーンセーバーを起動しないように設定してください。

注意

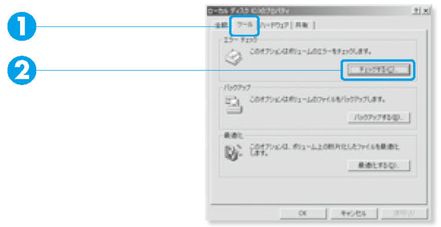
スキャンディスク中にパソコンの操作をしないでください。また始めからやり直しになります。

スキャンディスクの方法

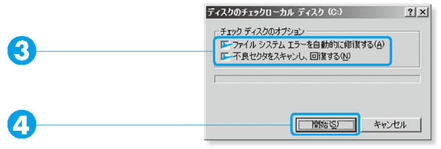
「スキャンディスク」は、お使いのパソコンのハードディスクの容量によって終了するまでかなり時間がかかります（数時間かかることもあります）。その間パソコンをお使いになれませんのでご注意ください。また、「スキャンディスク」実行中に電源を切るとパソコンの故障の原因になります。十分ご注意ください。

Windows XPの場合

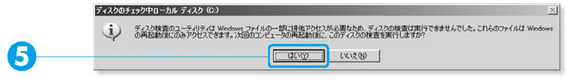
1. 「スタート」ボタン➡「マイコンピュータ」の順に選択し、「ローカルディスク（C:）」※を右クリックして「プロパティ」を選択してください。
2. 「ツール」タブをクリックし「チェックする」ボタンをクリックしてください。（下図❶❷）



3. 「チェックディスクのオプション」の中の項目をすべてチェックして、「開始」ボタンをクリックしてください。（下図❸❹）



4. 「コンピュータの再起動後に検査を実行しますか？」という内容のメッセージが表示されたら「はい」ボタンをクリックしてください。（下図❺）



5. パソコンを再起動させます。「スタート」ボタン➡「シャットダウン」または、「コンピュータの電源を切る」から再起動してください。再起動の途中で、システムチェックが行われます。（詳細はWindows XPのヘルプをご参照ください）

Windows Vista・7の場合

1. 「スタート」ボタン➡「コンピュータ」の順に選択し、「ローカルディスク（C:）」を右クリックして「プロパティ」を選択してください。
2. 「ツール」タブをクリックし「チェックする」ボタンをクリックしてください。※（上図❶❷）
3. 「チェックディスクのオプション」の中の項目をすべてチェックして、「開始」ボタンをクリックしてください。（上図❸❹）
4. 「お使いのデバイスまたはディスクは正常にスキャンされました」とメッセージが表示されたら、「閉じる」をクリックして画面を閉じてください。

注意

管理者権限でログオンして行ってください。

※お使いのパソコンによっては名称が異なる場合があります。

※「ユーザーアカウント制御」という画面が出た場合は、「続行」をクリックしてください。

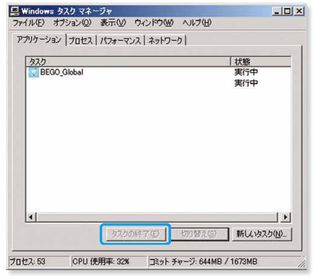
2 アプリケーションの強制終了

※キーボードの「Esc」キーを押すことで終了させることもできます。

「＜ビーゴ グローバル＞を使っていたら止まってしまった。だが、マウスを動かすとマウスカーソルも動く」という場合は、下の手順で＜ビーゴ グローバル＞を強制終了し、起動しなおしてください。※

Windows XP の場合

「Ctrl」キー、「Alt」キー、「Delete」キーを同時に押します。「Windows タスクマネージャ」の「アプリケーション」タブでプログラムを選び［タスクの終了］ボタンをクリックしてプログラムを終了させ、念のためコンピュータを再起動してください。



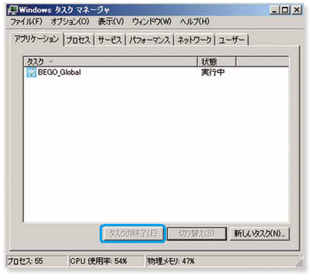
Windows Vista・7の場合

1 「Ctrl」キー、「Alt」キー、「Delete」キーを同時に押します。

2 画面が切り替わったら「タスクマネージャの起動」をクリックしてください。（右図）

3 「アプリケーション」タブを選択してください。

4 起動中のアプリケーションがすべて表示されていますので、終了したいアプリケーションの上でクリックし、「タスクの終了」を選択してください。（右図）



**上記をお試しいただいても
なお状況が改善されない場合は、
次ページをご確認ください。**

3 パソコンの強制終了

パソコンがフリーズし、マウスの操作を受け付けない場合や、「2 アプリケーションの強制終了」で状況が改善されない場合は、パソコンを強制終了し再起動することによって改善されることがあります。

パソコンの電源を強制的に切ると、データやパソコン本体を損傷する可能性があるため、以下の操作はキー操作で再起動できない場合のみ行うようにしてください。なお、以下の操作では、自動的に再起動しないため、電源を切って数秒後に手動でパソコンを起動してください。

1 パソコン本体にリセットスイッチがある場合は、リセットスイッチを押します。リセットスイッチもない場合は電源を切ります。電源スイッチを押しても電源がすぐに切れない場合は、４秒以上電源スイッチを押し続けると切れる場合があります。

2 1の操作をしてもどうしても電源が切れない場合のみ、パソコン本体の主電源スイッチを切るか、電源プラグをコンセントから抜くことで、終了できます。

再起動が行われると、Windowsのエラーチェックが起動したあとに、パソコンは電源を入れたときの状態に戻ります。

注意

左の操作をするときは、ハードディスクが動いていないか確認してから行ってください。ハードディスクアクセスランプ（パソコン本体の▭などのマークがついたランプ）がついているときや、ハードディスクの回転音がしているときは、まだハードディスクへの書き込み／読み込み処理がされている可能性があります。

注意

万一この操作後、パソコンの動作に不具合が発生する場合は、お使いのパソコンの取扱説明書をご確認いただくか、販売店もしくはお使いのパソコンのメーカーへお問い合わせください。